

令和3年8月20日

令和3年度 大阪府立三島高等学校 第1回 学校運営協議会 議事録

1 実施日 令和3年7月15日(木) (書面による開催)

2 出席者

(1) 協議会委員 (アイウエオ順)

柏原 泰和 (川西地区青少年健全育成協議会長)

楠 正吉 (三島高等学校同窓会会長)

中村 利久子 (高槻市立郡家小学校長)

林 武文 (関西大学教授)

山本 富美恵 (三島高等学校 PTA 会長)

吉川 洋子 (高槻市立第二中学校長)

(2) 井上 隆司 校長

(3) 事務局

山崎 一郎 教頭、尾崎 聡 首席・教務部長、前田 隆志 首席・総務部長、

古謝 伸二 事務長

3 議題

(1) 令和3年度の学校経営計画について

(2) 経営指標について

4 協議内容(委員からの意見・質問事項)

(1) 令和3年度の学校経営について

- ・公開授業を状況が許す限り再開していただきたい。
- ・マスク着用のため、席の位置によっては先生の話していることが聞き取れないこともあるようなので工夫していただきたい。
- ・「経営計画」の中期目標の「三島スタンダード」が、どのようなものか分かるようにしてほしい。
- ・自転車運転時のマナーは生徒がどのようなとらえをしているのか知りたい。
- ・人権教育の再構築の具体的な方策を知りたい。
- ・生徒満足度が上がっている要因は何であるか教えて欲しい。
- ・自学、自習の時間は中々難しいが、その元となるのは生徒達の目標であったり、夢が明確に持ちにくい社会が原因なのではないか。
- ・部活、文化祭、体育祭、芸術祭、ボランティアなど、できない場合、代替をどう考えているのか教えて欲しい。

- ・50周年記念設備が効果的に活用できるよう説明会の実施などがあるが、まだまだ利用度合いは高くないので実施するのか教えて欲しい。
- ・教員のICT活用に関しては、教員にも生徒と同じ機材やソフトを配布し、それに習熟するための教員向けの研修(オンラインやe-learningでも良い)の実施を大阪府に要請すべきではないか。
- ・英語検定資格取得者は、英語の授業やホームルームの時間のアンケート等で実際の数値を調べて載せることは可能か。
- ・留学希望者やAO入試あるいは私立大で英検資格を考慮する大学をめざす生徒などを中心に、少数での取り組みをしてから多くの生徒に拡げてみてはどうか。
- ・国際交流活動に関しては、オンラインで海外と交流するようなプログラムが出てきているので、検討すればよいのではないか。

(2) 経営指標について

- ・進学理由も「特になし」が一番であるのは、このようなものなのか。
- ・学校の魅力で「先生が熱心に相談」が少ないのが気になります。
- ・今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が続くのであれば、オンライン配信を併用してはどうか。
- ・2年生の家庭学習時間を確保することが出来れば、進学実績がさらに向上するのではないか。